

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによさわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良は未来をひらくまち、青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましよう。

奈良は善意のまち、みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましよう。

奈良は清濁で平和なまち、旅行者にはあたたかく親切に接しましよう。

奈良はのびゆくまち、市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましよう。

奈良市民だより

No. 541

市民のうごき

7月15日現在 (前月比増)

人口 320,657人 (284人)

男 155,196 (162)

女 165,461 (122)

世帯数 103,861 (245)

新「みどりの家」9月オープンへ

完成した新しい「みどりの家」



広々としたゆとりのある施設に
「まごまご中心」もる障害者福祉センター

「うるおいと生きがいのある福祉環境のまちづくり」をめざす奈良市では、積極的に福祉行政に取り組んでいます。福祉センターの中核施設とな

る「みどりの家」が完成、きたる九月一日に開館、同二日から市民に利用される予定です。このセンターは法連町の「みどりの家」を引きつぎ、その業務を継承し、相談、医療、訓練、作業、スポーツな

る九月一日に開館、同二日から市民に利用される予定です。このセンターは法連町の「みどりの家」を引きつぎ、その業務を継承し、相談、医療、訓練、作業、スポーツな

どの施設・機能をいっそう充実させ、さらにリハビリテーションに貫いた体系を持たせ、心身障害者のより一層の自立と社会復帰を促進する総合施設となります。

一大福祉拠点へ 最初の布石

将来は温室・農園も

建設地は市の清掃工場の北側で平城ニュータウンの東端

に当たる歌姫町一八七四番地の一(左京五丁目)、敷地面積は約二万平方メートルあり、心身障害者福祉センターは、総合福祉センターの中心となる施設で、鉄筋コンクリート造り三階建て(一部地下)延べ床面積約五千五百平方メートル、しゃれた和風の外観をもつ施設です。

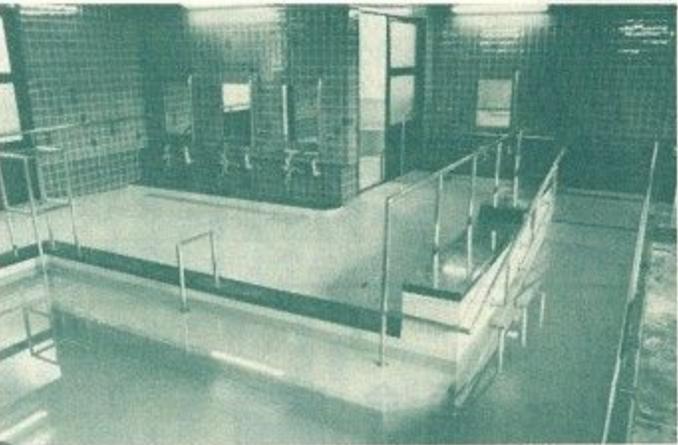
一階にはホールをはじめ心身障害児訓練室、ハリ・キョウ治療室、点字図書やカセットライブラリーもそろった図書室、食堂、ラウンジ、事務室などがあります。二階には

市では、この施設を利用して展開される主な事業として、つぎのようなものを計画しています。

治療・訓練・相談から 福祉サービスの充実へ

- ①機能と生活・作業訓練の場
- ②障害者の生きがいと憩いの場
- ③障害者団体とボランティア活動の拠点
- ④スポーツを通じての体力の維持・増強の場
- ⑤地域社会とのコミュニケーションづくりの場

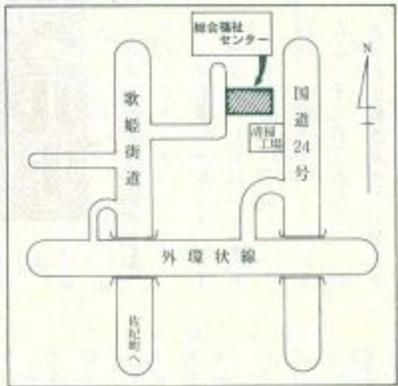
- ◇心身障害児のための訓練
- ◇就学前の心身障害児のための生活機能訓練など
- ◇重度障害者のための訓練
- ◇日常動作・機能訓練
- ◇創作・軽作業・書・陶芸・刺しゅう・あみもの・木彫・タイプなどの講座
- ◇社会適応訓練Ⅰ料理・華道・茶道・民謡などの各種講座や教室
- ◇介護技術指導Ⅱ障害者を持つ家族へ介護のしかたを指導
- ◇更生相談Ⅱ医療・生活・結婚などの各種相談(巡回相談も予定)
- ◇文化・レクリエーションⅠ囲碁・将棋大会、文化講演会など
- ◇福祉サービス事業
- ◇ボランティアの育成Ⅱ手話・点訳・朗読・録音・ガイドヘルパー(視力障害者の道案内など)などの養成講座
- ◇文化・スポーツ・レクリエーションの交流、作品展示会、図書などの郵送貸し出し
- ◇重度障害者の入浴サービス
- ◇ハリ・キョウ治療



障害者も安心して入れる浴場



壁面すべてに取りつけられている手すり



わかんき国体まで

わかんきあそび

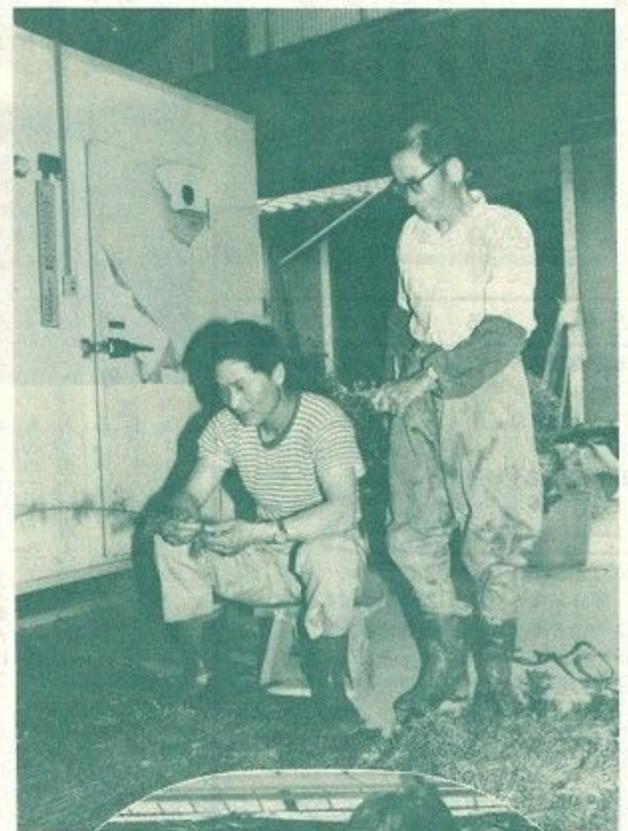
秋季大会 72日

夏季大会 38日

全国身体障害者スポーツ大会 87日

農業研修もスキンシップで

県中央卸売市場で係員の説明を熱心に聞く研修生



切り花の選別作業を行う(恵宏万さん)



国体用の菊の鉢植えの手入れ(王義民さん)



ナスビの収穫に汗を流す(劉琪陸さん)

奈良市の友好都市中国・西安市から日本の農業技術研修のために農業研修生五人が来日し、市内の農家にそれぞれ身を寄せて生活をともにしながら研修を続けています。メンバーは王義民(おうぎよみん・32歳)さん、恵宏万(けいこうまん・29歳)さん、伍天喜(ごてんき・25歳)さん、劉琪陸(りゅうきりく・31歳)さん、任存智(にんそんち・28歳)さんで、去る

農家で寝食を共に既に五カ月

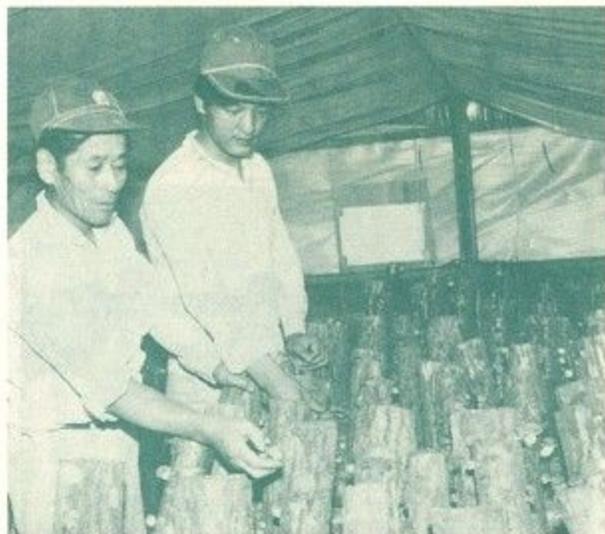
「奈良農法」学ぶ西安の五研修生

習多林町の吉岡隆さん宅で三十頭を超える乳牛の世話をしています。

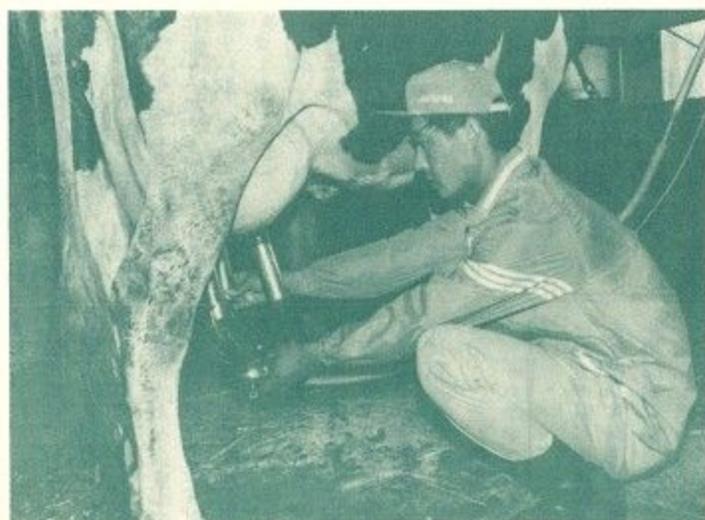
言葉の悩み 超えて勉強

全員健康で、それぞれの家庭の雰囲気にも解けこみ、研修を続けていますが、共通の悩みは言葉の問題。しかし、筆談や身ぶり、手ぶりを交えてのやりとりで、何とか不便を克服しようと努力を重ねています。

また、一週間に一度、土曜日には全員が顔を合わせ、農業関係の施設の視察・見学や市内観光をしたり、それぞれ



しいたけの栽培技術を学ぶ(右=伍天喜さん)



機械を使つての乳しほり(任存智さん)

四月二十七日に来京し、三十日からおよそ七カ月にわたる農業研修の生活に入りました。この農業研修生の派遣は近代化を推し進める中国側から、日本の進んだ農業技術を自国に取り入れたいと強い要望があつて実現したものです。すでに研修生活も三カ月を過ぎ、研修生も日本の生活や作業にも慣れしてきました。

「西安の間」で西田市助役らと「菊」の談義に花を咲かせ、そのあと東大寺、唐招提寺などを参観しました。

メンバーの最年長者である王さんは、「日本の農業は、狭い土地でいかに多くの収穫をあげるかという課題のもとにその技術を発達させ、一人当たりの収穫量は大変多い。私たちはその進んだ技術・肥料や農薬の使い方、豊かなみのりが期待できる品種の育成などを修得して帰り、中国の農業向上に役立てたい。日本の生活は、最初食事の違いなどで戸惑いましたが、今はすっかり慣れました。言葉の問題があるが、皆さんに大変よくしてもらつてとてもうれしい。奈良・西安両市、日本・中国両国の友好関係を実感として受けとめることができ、自分もそのために頑張る決意です」と語りました。

西安市の歯科研修生が奈良市を訪問

奈良市の友好都市・中国西安市の歯科研修生が七月二十日、奈良市役所を訪れました。

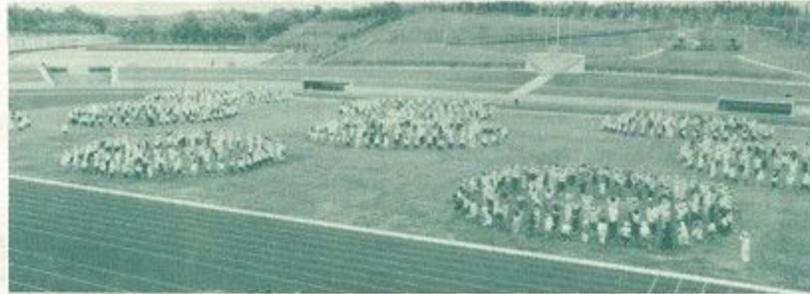
この研修生は西安市中央病院口腔科主任医師林如衡(りんじょこう)さんと同第四病院口腔科主任医師張道棟(ちやうどうせつ)さんの二人で、今回の研修は京都・西安市の友好都市提携十周年を記念して民間レベルの交流を活発化しようという試みで、京都府歯科医師会が招いた人たちです。

ママさん特派員の眼

「わかかさ国体」飾る 集団演技の総仕上げ

ママさん特派員 片岡 安子(西ノ京町)

「わかかさ国体」も砂読み... 梅雨の晴れ間で、芝生の緑...



がどどん広がり、楽しい... 「全国にテレビで放映される...

大会関係者に贈るそうです... 「国体を通じて市民の...

も磨くことになるのではない... 「公民館の計十六...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

区公民館と中央... 「公民館の計十六...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

公民館を育てる心が 公民館を私のものに

ママさん特派員 高橋節子(山陵町)

市の公民館に公民館学習指... 導協力者届け出制度なるもの...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...

「公民館を育てる心が... 公民館を私のものに...



見学させていただいた教室... 水彩画教室では竹本亮雄先...

「どこかのアトリエ」とび... らをたたくのはためられる...

雇用促進事業 業団の融資

雇用促進事業団(大阪市南...

出張婦人相談室

13日市役所で...

犬はかならず つないで飼いましょう

市民相談

Table with columns: 種別 (Category), とき・ところ (Time/Location), and こんなことを (What to do). Rows include 市政相談, 法律相談, 心配ごと相談, 人権相談, 行政相談, 母子相談, 消費生活相談, and 財務・会計相談.

以上のほか年金相談、戦没者遺族相談、高年齢者職業相談、中小企業相談も行っています。相談は無料。秘密は厳守しますのでご心配なく。

公聴

奈良市は「清潔で無駄なく、公正で計画的、かつ市民と共に歩む豊かな市政の推進」を行政理念にかかげ、市民すべてが快適で豊かな生活ができる奈良のまちづくりを行うためのさまざまな施策を進めています。そのために、行政側はつねに市民意識の動向をつかんで施策を進める努力を続けています。

奈良市は、三十二万都市として都市基盤を整備された快適なまちづくりを実現するためこの公聴を重視し、市民と市政をつなぐパイプをつねに太く保つよう努め、随時通信があります。

また、ママさん特派員制度は、委嘱した五人の主婦に市のときどきの施策などを主婦の眼を通して市中で取材してもらい、「市民だより」に掲載していくものです。

世論調査

その時々々の市の施策などについて市民はどう受け取り、どのような意見や希望を抱いているかを調査します。その分析結果を市政に反映させて、市民とともに歩む豊かなまちづくりの実現に向けての資料とするものです。

世論調査は、昭和四十二年から毎年一回、専門機関によって実施し、二十歳以上の市民の中から無作為に抽出した調査対象の千二百人に調査票を郵送し、その回答を集計・分析するという科学的調査で、市民の声を集大成するものです。

市政モニター

市民の声を行政に生かす施策のひとつとして、昭和五十六年度から市政モニター制度とママさん特派員制度が発足しました。

市政モニター制度は、市の主要施策に対して六十人のモニターの意見や要望を聞き、これを市政に反映させるものです。特定の課題を選定した定期通信、各モニターから随時自発的な意見をあげてもら

聴

最後に苦情・相談の受付件数はあわせて七十九件(0.7%)で、前年と比べ増えています。これは今年の一月は例年になく積雪のため、ゴミ収集の中止・変更をした際の措置に対する要望や苦情が多かったのがその大きな要因となつています。

電話サービス、各種の常設機関による相談など数々の公聴手段をとっています。以下はそれぞれの概要です。

市政懇談会

毎年、市内各地区ごとに開かれています。市長はじめ市の幹部が直接現地向き、集まった地区の代表の方々から市政に対する要望や苦情、建設的な意見など、みなさんの声を直接聞き、これを市政の中に織りこみ、市政に反映させるよう努めています。

なお、五十九年度は団体等によるです。

市民相談室

市民が希望をもって安心して暮らせる生活の実現に力を貸すために、昭和四十二年から公聴活動の一環として「市民相談室」を開設し、相談業務を行っています。

五十八年度中の相談件数は四千二百三十七件(前年度四千二百六十九件)で、一日平均十一・六件となつています。

さらに最近の傾向として、直接市政に対する不満ではなく、近隣住民間のトラブル、単に行政のみで処理できない民事関係的なものがふえる傾向にあります。

市政相談

奈良市政そのものについての相談で、相談件数は四十九年度から五十七年度まで年々減少する傾向にありましたが、五十八年度は四十二件(前年度三十件)と久しぶりに増加しました。これは一つの相談が複数の担当課にかかる場合が何件かあったためだと思われま

五十八年度の相談件数は九百三十三件で、前年度(八百六十三件)より四十件増加しています。

市長を囲む座談会

新しい市政の動きなどをテーマにして、市民各層から代表を選んで、その実際に即した意見や、若い眼からみた市政の姿などを、市長と話し合ってもらおうもので、その内容は「市民だより」などでお知らせしています。

施設見学会

市政の現実の姿を市民のみなさんの目で確かめてもらい、学習していただくために、毎年バスで市のいろいろな施設に案内しています。開催のつど「市民だより」で日程などをお知らせします。

行政相談

このあと貸借問題百四十八件、借地・借家問題百三十三件、近隣問題百十五件と他人とのトラブルの相談が続いています。

相談内容の傾向として、夫婦関係の問題の中には、やはり離婚問題が多くを占め、四十・五十代の熟年夫婦の離婚相談が目立っています。

また、五十七年度と比べて相談件数が減少している中で、増加しているのが貸借・税金相談です。貸借相談にはサラ金相談が大きくウェイトを占め、離婚・破産という問題にまで発展しているケースがあります。

消費生活相談

五十八年度の総件数は百三十三件で、前年度(百四十二件)より十二件減少しています。これは土地・住宅の売買に関する相談がとくに減ったこととありますが、実際に被害にあったのがわからない人や、あつても相談しない人の数は相談件数に含まれないので百三十件という数字はけっこうな数字です。

商品に関する相談では、雑品(保健医療品、理容衛生品、自動車等関係品、文房具、事務器具、教材など)についてが三十四件でトップ。つづいて被服品十三件、食料品十三件、住居品十一件、土地・住宅について七件(五十七年度二十三件)、光熱水品五件となつています。また商品以外の役務に関する相談が三十一件、生活一般に関する相談が十件を占めています。

相談の種類別では雑品と役務の受付件数が増加しています。雑品では訪問販売やキャッシュセルスによる教材類や化粧品などが多く、役務ではサラ金や商品取引、金取引などの相談が多くなりました。

内容別では販売方法、契約、サービスに関する苦情・相談が全体の約半分を占め、

家庭児童・母子相談

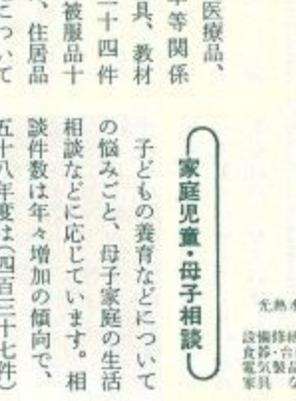
子どもの養育などについての子どもの悩みごと、母子生活の悩みなどに応じています。相談件数は年々増加の傾向で、五十八年度は(四百三十七件)で前年度(四百三十五件)よりやや増加しました。

全般的な相談の傾向としてサラ金・金銭貸借により離婚や家庭崩壊、そして児童の養護相談、児童施設入所相談へと追い込まれるパターンが多くなってきました。この相談にもサラ金等がからんで問題が増えているようです。

ほかには登園・登校拒否児童の問題、問題行動などの環境福祉の相談、障害・知的障害の遅れなどの相談、親権相談、母子家庭の住宅・医療相談、教育援助金・福祉資金貸し付け・生活全般の助成相談などがあふえています。



消費生活相談



財務・会計相談

五十八年度の総件数は五十七件でした。相談内容は贈与税・相続税についてが最も多く、ついで自己破産についての相談、税務署からの新築に際しての調査への回答についての相談が見受けられました。

また、有限会社の設立や会社の解散など企業に関する相談、所得税の確定申告についての相談、債権の回収・処理方法の相談などもありました。

車両火災は高発泡剤でまたたく間に消火



住民も消火器で油火災にたくましく立ち向かう



非常への備え・総合防災訓練

M6.9の大地震

二千六百人が実践訓練

天災が少なくと言われる奈良でも、嘉永七年（一八五四年）六月十四日（旧暦）にはマグニチュード六・九の大地震が発生し、二千軒もの家が倒れ、二百八十四人の死者を出したという記録が残っています。市ではこの日、七月十四日（新暦に換算）を「防災の日」として大地震にそなえ、日ごろの心構えや防災準備を固める日としています。

「七月十四日午前八時五十分ごろ、奈良県北東部でマグニチュード六・九、震度六の強い地震が発生し多くの被害が出ている」との想定のもとに、平城ニュータウン内朱雀地区の中学校建設予定地で午前八時五十分から広範な総合防災訓練を実施しました。

災害対策本部長の木山市長が陣頭指揮にあたり市、消防署と消防団、奈良警察署、電電公社、大阪ガス奈良支社、関西電力奈良営業所、日赤奈良市地区奉仕団、市議会、市自治連合会、市地婦連、市青年クラブ、市民生児童委員連合会、市遺族会などの関係機関、平城ニュータウン地区住民ら約二千六百人が参加、実戦に即した総合的な防災・救助・復旧などに実践的訓練を展開しました。

まず市の広報車が「落ちてきて火の始末をしてから避難してください」と、被災地の市民に呼びかけてまわり、訓練場には避難所や救護所が設置され、市職員と消防団員の誘導で被災地の人たちがつぎ



800人市民が集まり熱心に差別を考える市民集会

差別根絶を誓う

差別をなくす市民集会へ八百人

身。さらには地元住民ら約百人が手に手に消火器を持ってプロパンガスや油火災に挑戦すれば、一方では車両火災に立ち向かう消防隊が高発泡剤による化学消火に威力を見せました。

このほか水道・電気・ガス・通信各施設の復旧訓練、日赤奉仕団の炊き出し訓練、消防団の水防訓練などが実践さながらに繰り広げられました。

訓練後、木山実施本部長は講評の中で「訓練を重ねることによって本番にスムーズに対応できる。今後もより多く訓練を重ねよう」と励ましました。また地元朱雀地区から参加した主婦の一人は「訓練を目のあたりに見て大変勉強になり、消火器も思ったより簡単に使えました」とやや興奮気味に話していました。

つぎに避難所に集まる避難誘導訓練。日赤奉仕団員も負傷者の応急手当での応援に献

七月は「差別をなくす強調月間」。あらゆる差別をなくし、明るい社会を築こうと、県下一斉にさまざまな事業が実施されました。奈良市でも十七日に市史跡文化センターで「差別をなくす市民集会」が開かれました。参加したのは同和問題にとり組んでいる教育関係者をはじめ市民ら約八百人。

木山市長、樹形市議会教育厚生委員長のあいさつのおと、上田知事のメッセージの紹介があり、ついで劇団関西芸術座女優の新屋英子さんによる一人芝居「生きたいねん」を観賞しました。

集まった市民たちは、現代社会に根強く残る部落差別への認識を新たに、その解消への決意をかたく持ちました。月間中、各地区でも町民集会が開かれ、部落差別根絶

童心も楽しく国際感覚養う

一条高校で外国人・留学生と交歓の集い

今年はおとろアリア、ブラジル、ネパールなど十二カ国二十一人の留学生が集まってもらい、市内の小・中学生二百人との間に楽しい友情の交流がくりひろげられました。

まず、最初に全員が講堂に集結して「全体の集い」を催し、歌やゲームを楽しみました。それぞれ母国の歌などを身ぶり手ぶりを交えて披露する留学生たちに子どもたちは手を打って大喜び。リクエストされて「歌はヘタですよ」とけんせんながら歌う留学生に、「うまいよ」と声をかける子どもたちもあって微笑ましい交流風景も見られました。

このあと、子どもたちは七つの小グループに分かれて留学生たちとの話し合いやゲームなどに興じました。ここでも、最初は恥ずかしがっていた子どもも、時間がたつほどに持ち前の盛な好奇心を発揮し、留学生たちを質問攻めにする場面もあり、外国への理解を深めました。

クライマックスは、一条高校に在学中の留学生三人と同校国際活動部員十人による日本語劇「大人証明書」のひと幕で、留学生たちの熱演に子どもたちは惜しめない拍手を送っていました。

この日本語劇で「女王」の役を演じたオーストラリアからの留学生ジョディ・ブルームフィールドさんは「子どもは、日本でもオーストラリアでもみんな同じ。日本の子どもたちと友だちになれてたいへん楽しい一日でした」とほおを紅潮させていました。

土用げいこ

と参禅会

夏の暑さに負けず心と体を鍛えようと、恒例の武道具用げいこ参禅会が七月二十日から三日間、市中央武道場を中心会場として行われ、延べ約千三百五十人が参加。

初日の二十日には午前六時に剣道・柔道・なぎなたの土用げいこ参禅会に参加者約四百人が中央武道場に参集、木山市長から「暑い時期ですが自分自身に負けない『克己心』をもって心と体を鍛えてください」と激励を受けました。このあとそれぞれの会場に分かれ、約一時間におたつげいこに汗を流し、座禅にはげましました。

参加者中の最高齢者で剣道に参加した佐久間重和さん（芝新屋町、73歳）も子どもたちを相手に「切りかえし」や「かかりげいこ」に汗を流していました。子どもに付き添ってきた父母たちも、わが子のけいこぶりをたのしみげいこに見守っていました。

国鉄架線に電流

電化を前に注意を

国鉄関西本線（木津―奈良間）と同奈良線が十月から電化されます。これをめざして両線の電化工事がいよいよ進

に市史跡文化センターで開かれました。

集会には、約五百人の市民が詰めかけました。西田市助役のあいさつについで岡整市少年指導センター所長から非行の現状分析について生々しい実情報告があり、参加した市民はあらためて問題の深刻かつ重大さに身をのり出して聞き入っていました。

このあと上田薫都留文科大文学長の講演「現代教育を考える」を聞き参加者は学校、家庭、地域ぐるみで子どもたちを非行から守ることを確め合いました。

二見ヶ浦で思いの海水浴

母子家庭から四一八人

市の母子家庭海水浴が七月二十二・二十三日の両日、三重県二見ヶ浦海水浴場で行われ、母子家庭のお母さんと子ども四百十八人が参加しました。この海水浴は、母と子の触れ合いの場とし、同時に母子家庭相互の交流を深めてもらおうと毎年市が開いているものです。

市助役、橋本市議会副議長らに見送られて県ボランティア協会や奈良YMCAのリーダー十六人とともにバス八台に分乗し市役所を出発。車中はリーダーの指導で歌やクイズを楽しみました。

昼すぎ二見ヶ浦について一行は旅館で昼食をとったあと待望の海へ。海のない奈良の子

500人が真剣

青少年を非行から守る市民のつどい

青少年の非行が複雑・悪質化する傾向に対応し、市民ぐるみで青少年を非行から守る運動を推進しようとして、「青少年を非行から守る市民の集い」が「青少年を非行から守る強調月間」（七月一日～八月三十一日）を機に市教育委員会の主催で七月十三日

た。訓練後、木山実施本部長は講評の中で「訓練を重ねることによって本番にスムーズに対応できる。今後もより多く訓練を重ねよう」と励ましました。また地元朱雀地区から参加した主婦の一人は「訓練を目のあたりに見て大変勉強になり、消火器も思ったより簡単に使えました」とやや興奮気味に話していました。

このあと、子どもたちは七つの小グループに分かれて留学生たちとの話し合いやゲームなどに興じました。ここでも、最初は恥ずかしがっていた子どもも、時間がたつほどに持ち前の盛な好奇心を発揮し、留学生たちを質問攻めにする場面もあり、外国への理解を深めました。

この日本語劇で「女王」の役を演じたオーストラリアからの留学生ジョディ・ブルームフィールドさんは「子どもは、日本でもオーストラリアでもみんな同じ。日本の子どもたちと友だちになれてたいへん楽しい一日でした」とほおを紅潮させていました。

夏の暑さに負けず心と体を鍛えようと、恒例の武道具用げいこ参禅会が七月二十日から三日間、市中央武道場を中心会場として行われ、延べ約千三百五十人が参加。

国体大会旗・炬火リレー

5・6日にリハーサル

第三十九回国民体育大会「わかき国体」の大会旗・炬火リレーの奈良市内でのリハーサルが八月五日と六日に

五日には四コース、六日には一コースで行われます。これら該当コースは時間中、全線にわたり交通が混雑することが予想されますので、周辺の皆さんに迷惑を

かけますが、ご協力をお願いいたします。

◇8月5日(日) 奈良市役所着は各コースとも午後四時半

●曾爾コース(十一区間二十

六分) 邑地町消防会館(午後二時三十分発) 邑地口バ

ス停北約五百メートル興ヶ原消防倉庫 柳生町中酒造前

阪原町北出バス停北五十分

協川上町田建設設計 奈良

協川上町田建設設計 奈良

協川上町田建設設計 奈良

協川上町田建設設計 奈良

協川上町田建設設計 奈良

協川上町田建設設計 奈良

午後一時半〜二時半とこの「わかき大会」に参加した役員、選手たちの労をねぎらい、奈良の思い出を持ち帰ってもらおうと同時に、奈良市民とのふれあい、友情を深めてもらおうというものです。

とき 八月二十二日(水) 市役所一階庁内(二区間二・九分) 奈良市役所(午前九時二十分)から出発(式) 広岡ビル 奈良県庁(午前九時五十分) 集火(式)

「曲水の宴」の庭 復元を記念して

11日から史跡文化センターで

市史跡文化センター南側で、さきに発見された、天平時代の公家たちが「曲水の宴」を催したと思われる池と建物の遺構の復元作業が完了、特別史跡「平城京左京三条二坊宮跡庭園」として整備が完了したので九月一日から一般に公開されます。

この復元整備完了を記念して、市では奈良時代の貴重な文化財約百点を展示して「平城京展」をつぎのとおり開きます。展示物は園池跡から出土した木簡のほか市の発掘調査で出土した瓦や土器、井戸枠、建物の柱などがあります。

とき 八月十一日〜十九日

午後一時半〜二時半とこの「わかき大会」に参加した役員、選手たちの労をねぎらい、奈良の思い出を持ち帰ってもらおうと同時に、奈良市民とのふれあい、友情を深めてもらおうというものです。

とき 八月二十二日(水) 市役所一階庁内(二区間二・九分) 奈良市役所(午前九時二十分)から出発(式) 広岡ビル 奈良県庁(午前九時五十分) 集火(式)

文中国総領事 木山市長訪問

新任のあいさつに

中国の駐大阪総領事館文運(ぶんち) 公使総領事夫妻が七月二十三日市役所に木山市長を表敬訪問しました。

同氏が同三日に総領事として着任したあいなため、

芭蕉にゆかりの 都市交流深める

上野市で俳句募集

俳聖松尾芭蕉の生誕地である三重県上野市から全国に散在する芭蕉ゆかりの地と都市交流を深めたいとの申し出があり、奈良市でも数多くの名句が詠まれていることでもあり、その趣旨に賛同しました。

これを機に十月十二日上野

これを機に十月十二日上野

これを機に十月十二日上野

これを機に十月十二日上野

これを機に十月十二日上野

中国・西安市の友好都市である奈良市を訪れたものです。文運総領事は「西安の間」で木山市長と歓談、いま奈良市に滞在している西安市の農業研修生などの話も出て、奈良、西安両市の今後の交流計画なども話し合い、今後さらに友好を深めていくことを確認しました。

市で開かれる第三十八回芭蕉祭にこれら都市の小・中・高校生は俳句を募集していま

盆裁会員募集

老春盆裁同好会では、つぎ

のように会員を募集しています。参加希望者は、市内大宮町一丁目七の一、安田尚鶴氏宅(電話四九〇六)へ申し込んでください。

とき 毎月第二・四木曜日 午後一時〜四時

老春の家 対象 六十歳以上の人 内容 盆裁の基礎づくり

盆裁会員募集

盆裁会員募集

盆裁会員募集

盆裁会員募集

盆裁会員募集

盆裁会員募集

盆裁会員募集

8月15日〜31日は 市・県民税 (第二期分) の納期です

受講希望者は往復はがき住所、氏名、生年月日、電話番号、経理事務講習会希望と書いて八月二十日(消印有効)までに同センターへ申し込んでください。定員超過の場合は抽選。

とき 九月五日〜十一月十六日の毎週水・金曜日午前九時半〜午後三時半

同十三日 芝辻北町の中島弘次さんからタオル五十枚。同十四日 済美地区民生児童委員連絡協議会から一万二千六十円。

同十五日 あやめ池南地区の岡本一雄さんから二千円。奈良警察署あやめ池派出所から二千円。▽月光飯面から一万七千五百円。▽平城ニュータウン朱雀地区の匿名氏から一万円。▽佐保地区社会福祉協議会から「みどりの家」へ一万円。

同十六日 奈良十七団カブスカウト隊から四万二千三百三十八円。▽日笠町の山中善六さんと警多林町の西野サダさんから「老春の家」に茶四十箱。

同十九日 匿名氏から千五百八十七円。

同二十日 学園北二丁目の藤本昇司さんから西部公民館自主グループ連絡協議会へ輸転複写機とゲステット・マスターメーカー各一台。

同二十五日 富雄元町の武内清則さんから五千円。▽法蓮具竹町の河原常代さんからぞうきん二百三十枚。同二十六日 北風呂町の平田商店から背広上着二十一

親と子の市政教室

8月22日県文化会館で

第二十九回全国身体障害者スポーツ大会「わかき大会」の閉会式(十月二十八日)の後、ドリムランドで開かれる後夜祭に一人でも多くの市民に参加してもらうためPR映画会が次のように開

「親と子の市政教室」をつぎのように開きます。夏休み

の一日を小学生とその保護者

が連れ立って、社会科学習を

兼ねて市政の姿を、バスで見て

まわるとい見学会です。

とき 八月二十四日(金)

午前九時市役所玄関ホール

集合、午後四時半ごろ解散

▽見学コース 市役所一階

ケ丘浄水場 須川ダム(昼

食) 鴻ノ池陸上競技場

中央体育館

中央体育館

福祉年金の「定時届」を

現在、老齢・障害・母子福祉年金を受けている人は、八月期(八月十三日以降)の年金を受領したあと、すぐに定時届の手続きをとってください。定時届は今後一年間の福祉年金受給資格を決めるのに必要な手続きで、この届を忘れるとあとの年金を受けることができなくなります。

届出の場所・日時・方法などは、八月上旬に各受給者あてはがきで連絡します。手続きには印鑑、通知はがき、福祉年金証書を持って来てください。

なお、八月期支払開始日の八月十一日は、今年金融機関(郵便局を含む)の休日に当たするため、支払いは十三日以後になります。

また福祉年金支給のための所得制限額が今年八月分から別表のとおり引き上げられま

わしてください。

わしてください。

わしてください。

わしてください。

住宅金融公庫で住宅債券積立者募集

住宅金融公庫では、将来公庫融資を利用してマイホームを購入しようとする人を対象に、住宅債券の積み立て希望者をつぎのように募集しま

現在、児童扶養手当または特別児童扶養手当を受けている人は、八月份の手当を受け取ったらすぐに更新手続きをしてください。手続きの方法などは八月上旬に各受給者あてに連絡します。

これら扶養手当の受給資格はつぎのとおりですが、該当者でまだ受給申請をしていない人はすぐに市福祉第二課(二条大路南一丁目、電話一

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

児童扶養手当の更新手続き

現在、児童扶養手当または特別児童扶養手当を受けている人は、八月份の手当を受け取ったらすぐに更新手続きをしてください。手続きの方法などは八月上旬に各受給者あてに連絡します。

これら扶養手当の受給資格はつぎのとおりですが、該当者でまだ受給申請をしていない人はすぐに市福祉第二課(二条大路南一丁目、電話一

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

一)で手続きしてください。

刑務官を募集

応募期間 八月二十三日〜九月五日

試験日 九月十日

試験科目 国語、算数、常識、作文、人物試験、身体測定、検査、体力検査

くわしくは奈良少年刑務所庶務課(電話四九六一)に問い合わせてください。

くわしくは奈良少年刑務所庶務課(電話四九六一)に問い合わせてください。

くわしくは奈良少年刑務所庶務課(電話四九六一)に問い合わせてください。

くわしくは奈良少年刑務所庶務課(電話四九六一)に問い合わせてください。

くわしくは奈良少年刑務所庶務課(電話四九六一)に問い合わせてください。

父母のつづる教育作文

教育週間ひかえ市教委が募集

十一月一日から一週間は「教育週間」です。これにあわせて市教育委員会は恒例の「父母のつづる教育作文」をつぎの要領で募集します。

老春の家

浴場休業のお知らせ
浴場の全面改装のため、男女両浴場とも八月二十日(月)まで休業します。

西部公民館

中級英会話教室
九月八日(土)八月八日の毎週土曜日(ただし九月十五日、十月二十日、十一月三十日は除く)

親と子の写生大会

市教育委員
会では恒例の「親と子の写生大会」を次のように開催します。

参加できるのは幼稚園児、小学生とその保護者。画用紙は当日会場受付で渡します。

市営住宅の
入居者募集
(二) 二条大路南一丁目

空き家は一種住宅の二名二戸、五条山三戸、紀寺一戸と

火災共済制度

ご加入をおすすめします
会費 (一時納め)
建物=730円(1日2円)
財=365円(1日1円)

火災共済見舞金
建物 30万円
焼失 25万円
焼失一部 10万円

被災者見舞金
死亡 50万円
死傷 2,000円~30万円

子宮ガン検診

希望者は申し込みを
市では、市内の医療機関での子宮ガン検診を実施しています。

受診希望者は電話で市保健センターか市衛生課(いずれも電話一〇一一)へ申し込んでください。

友好都市児童美術展

第十一回友好姉妹都市児童・生徒作品展が市中央公民館(上三条町二三四)

の絵画・習字およそ五百点が展示され、童心を通じた親善を訴えます。

中央公民館で
8月31日から

青少年児童会館

市内西木辻八軒町
電話七〇三七番
伝承玩具(がんご)教室
昔から伝わる手作りのおもちゃを作って遊びます。

婦人バレーボールのつどい

市婦人バレーボール協会が市教育委員会の後援でつどいを行います。

ぶどう狩り

市子ども会育成連絡協議会(市子連)では、つどいを行います。

青少年問題の専門相談

市では、青少年を非行から守り、健全に育成するための相談窓口として去る四月から「すこやかテレフォン」を開設しました。

書道初心者に実技指導

市美術協会は、市と市教育委員会の後援で「基礎

不用犬引き取り業務を休みます

八月は、不用犬の引き取り業務をつぎの通りそれぞれ休業します。

結核住民検診

結核の早期発見・早期治療をめざして市では結核住民検診を行います。みなさんの家の近くまでレントゲン車が巡回しますので、この機会にぜひ受診してください。

Table with columns: 地区, 月日, 時間, 実施場所. Lists inspection dates and locations across various districts like 田, 原, 東里, 狭川, 大柳生, 柳生.

青少年非行防止県民大会

県・県教委などの共催で、青少年非行防止県民大会がつぎのように開かれます。

留守中の火事を出さないように

8月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約一週間前に該当自治会へ通知します。